

全釧路情報

2019. 5月 No1 全釧路教職員組合

**今こそ、厳しい現状に負けず、
みんなで力を結集して闘おう！**

新年度がスタートしました。学校に子ども達が登校し、元気な子ども達の笑顔が学校中にあふれていることと思います。しかし、今、学校を取り巻く状況は決して楽観できるものばかりではありません。進度に追われる教科指導、授業の準備もままならない日々、調査や事務仕事に追われる毎日、「働き方改革」もなかなか進んでいないのが現状です。そんな今だからこそ、教職員みんなの力を結集して、この厳しい状況を変えていこうではありませんか。子ども達にとって、今、何が1番重要なのか、全釧路教職員組合は考え、運動を展開しています。

**教職員としての力量をつけよう！
第一回連続教育講座で学ぶ**



学習会は

「どうすれば、もっと子ども達にいい授業ができるだろうか。」「いい学級づくりって、どうすればいいだろう。」どの先生方も、そう思っていることでしょう。しかし、今、学校現場では、そんな事を学ぶ時間が、なかなかありません。

私達、全釧路教職員組合では、定期的に教職員としての力量を身につける学習会（連続教育講座）を行っています。4/13（土）には、第1回連続教育講座を行いました。組合員だけでなく、組合に入っていない先生方や遠く中標津から参加してくれた先生もいました。次回の

第2回連続教育講座では6月29日（土）です。

とき・・・6月29日（土） 14：10～

場所・・・まなぼっと704 皆さん、是非ご参加ください。

第90回メーデー釧路地域集会 連休中に元気に集会を行いました。

5月1日は日本で90回目のメーデー集会がありました。メーデーとは。



<May Dayの由来>

メーデーは5月1日に行われる国際的な労働者の祭典。1886年5月1日、米国で行われた8時間労働制要求のゼネストとデモが発端。日本では大正9年(1920年)に第1回が行なわれました。

何と100年以上も昔に、8時間労働制の要求をきっかけにメーデーが始まったのです。今、私達、教職員の長時間労働が社会的にも問題になっています。8時間働けば、まともな生活が送れる世界をというスローガンを大きく訴え、釧路市内でも元気に集会を行いました。この集会には多くの労働者が参加しました。教職員だけではなく、医療や介護の仕事をしている人たち、气象台で働いている労働者、建設業の人、保育所の方々など、多くの業種の労働者です。また、1人でも入れる「ローカルユニオン」の方々の参加もありました。多くの労働者が集まり、安心して働ける社会をめざして、要求を掲げました。

教育予算を増やしましょう。 春の「えがお署名」のご協力を！

「もっと教職員を増やして・・・」「35人学級を早く実現して・・・」「教育の無償化を・・・」教職員なら皆が思っていることだと思います。全日本教職員組合では、この春の時期に教育予算を増やし、みんなを笑顔にしようという署名に取り組んでいます。上記の要求も教育予算をOECD諸国並みに増やせば可能です。(日本はOECD諸国の平均よりずっと低い。)多くの人々の声をこの署名に集約したいと思っています。皆さん、是非、ご協力ください。



わたしたちが、**刃**になります。

全釧路教職員組合

困ったら、全釧路教組へ。

- 仕事が忙しくて休めません... → まずはお話を聞かせて下さい!
- 授業作りで悩んでいます... → あなたの力になります!
- 職場でバフハラにあってます... → ウラ面をご覧ください!

←このカードご存じですか？

全釧路教職員組合では、組合を知ってもらうため、名刺サイズのカードを作成、配布しました。皆さん、是非一度、ご覧になってみてください。

教育予算をふやして
かがやけ! みんなのえがお

国の責任で
教職員の数を増やして!
35人学級の前進!
教育の無償化!

教職員定数の大幅増で、長時間過労働の解消を

少人数学級を前進させ、どの子どもも「わかって楽しい」学校に

教育予算をOECD諸国並みに増やせば可能です

●公立小中学校の教職員定数の推移

年度	公立小	公立中
08	68.7	68.5
09	68.8	68.5
10	68.8	68.5
11	68.8	68.5
12	68.8	68.5
13	68.8	68.5
14	68.8	68.5
15	68.8	68.5
16	68.8	68.5
17	68.8	68.5
18	68.8	68.5

●公対放教育支出の対GDP比(2015年)

国	対GDP比
Finland	5.5
Denmark	4.5
OECD平均	4.0
Japan	2.5

全日本教職員組合(全教)/教組共同連絡会/子ども全国センター/憲法・教育基本法全国ネットワーク

連絡先 T:02-0084 東京都千代田区千代田12-1 全日本教育文化会館 全日本教職員組合
TEL: (03) 5211-0123 FAX: (03) 5211-0124 e-mail: zenkyo@educas.jp